

歯科材料6 歯科用印象材料  
管理医療機器 歯科用シリコーン印象材 35866000  
（一般医療機器 歯科印象採得用器材 70887000）

## デントシリコーン アクア レギュラータイプ

### 【禁忌・禁止】

本材又は類似成分に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

### \*【形状・構造及び原理等】

[構成]

構成	性状	成分
キャタリスト	ペースト状	ジビニルポリジメチルシロキサン、無水ケイ酸、触媒、着色材 <sup>※1</sup> 、その他
ベース	ペースト状	ジメチルヒドロジェンポリシロキサン、ジビニルポリジメチルシロキサン、界面活性剤、無水ケイ酸、その他
遅延材	液	ポリジメチルシロキサン、反応調節材
松風シリコーンボンド <sup>※2</sup>	液	ジビニルポリジメチルシロキサン、ポリジメチルシロキサン、触媒、着色材、トルエン、キシレン、その他

※1 着色材には、コバルト化合物を含む。

※2 歯科印象採得用器材：「松風シリコーンボンド」

届出番号 26B1X00004000228

[原理]

キャタリストとベースを混合練和することで、ジビニルポリジメチルシロキサンへのジメチルヒドロジェンポリシロキサンの付加反応により硬化し、ゴム質弾性体となる。遅延材は反応調整材により練和したペーストの付加反応を遅らせ硬化を遅延させる。松風シリコーンボンドは練和したペーストと個人トレー等を付加反応により硬化させて接着する。

[仕様]

（ベース、キャタリスト）

\* JIS T 6513：2019「歯科用ゴム質弾性印象材」のタイプ2に準拠する。

項目	仕様
操作時間	2分30秒以上

（遅延材）

項目	仕様
遅延性（23℃）	15～55秒（参考値）

（松風シリコーンボンド）

項目	仕様
接着力	0.2MPa以上

### 【使用目的又は効果】

口腔内の印象採得に用いる。なお、歯科印象採得用器材である松風シリコーンボンドは印象採得時にシリコーン印象材と個人トレーの接着に用いる。

### \*【使用方法等】

[本材と併用する材料]

- 1) 歯科用硬質石こう：  
「松風デンサイト」、「松風モデロックⅡ」、「松風モデルストーン」、「キャブストーンDF」
- 2) 歯科用シリコーン印象材：  
「ジルデフィット パテタイプ」、「デントシリコーン アクア インジェクションタイプ」
- 3) 歯科用印象採得トレー
- 4) 歯科印象トレー用レジン：  
「松風トレーレジン」、「松風トレーレジンⅡ」

[使用方法]

- 1) 必要量のキャタリスト及びベースを等量になるように、一定の太さで紙練板上に押し出します。

- 2) 紙練板上のキャタリスト、ベースの色むらがなくなるまで、スパチュラで30秒以内に均一に練り上げます。ベース、キャタリスト各5cm(約4g)の時、遅延材1滴で約10～15秒操作時間を長くすることができます。
- 3) 練和物をバテタイプによる概形印象や歯科印象採得用トレーに盛り、口腔内に圧接し、約3分間保持します。個人トレー、個歯トレーの場合は松風シリコーンボンドを前もって塗布し、約5～10分間放置乾燥してから使用します。
- 4) 口腔内の印象材が硬化したことを確認してから撤去し、流水で洗浄した後、余剰水分を除き、通法により模型材を注入します。模型材は歯科用硬質石こうを使用します。模型材の注入は最短30分、最長2週間まで可能です。

[使用方法に関連する使用上の注意]

- 1) キャタリスト、ベースは同一ロットの組み合わせで使用すること。
- 2) 下記の材料は硬化の妨げになることがあるので、接触または混入を避けること。
  - ①縮合型シリコーン印象材
  - ②ポリサルファイド（チオコールラバー）系印象材
  - ③ユージノール系材料
  - ④未硬化のコンポジットレジン
  - ⑤未硬化のアクリル系レジン
- 3) ラテックス製の手袋と接触させないこと。
- 4) 局所表面麻酔剤（リドカインなど）のスプレータイプや軟膏タイプを印象採得する部位に使用されますと、硬化遅延やこれにともなう面荒れを起こしますので、使用を避けること。
- 5) ベース、キャタリストのチューブのキャップをお互いに入れ違わないように注意すること。
- 6) キャタリスト、ベースは等量以外では混合しないこと。
- 7) 気温が高くなると、操作可能時間が短くなるので注意すること。
- 8) 松風シリコーンボンドは、必ず口腔外で放置乾燥すること。
- 9) レジン製の個人トレー、個歯トレーを使用する場合には、トレーに松風シリコーンボンドを塗布すること。

### \*【使用上の注意】

[重要な基本的注意]

- 1) 本材の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状が現れた患者には、使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
- 2) 本材の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状が現れた術者は、使用を中止し、医師の診察を受けること。
- 3) 本材または練和物は目に入らないように注意すること。万一目に入った場合には、すぐ大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。
- 4) 流動性が良いので、口腔内挿入や圧接時には特に咽頭部へ流れ込まないように注意すること。（必要以上に練和物を盛りつけず、また特に咽頭部には盛らないこと。口蓋部からの流出に注意し、気管への迷入、誤飲は絶対に避けること。）
- 5) 松風シリコーンボンドは可燃性であるため、必ず火気を避けて使用すること。また、適切な換気（1時間当たり数回の換気）がなされている場所で使用すること。
- 6) 採得した印象は血液、唾液などを十分に洗浄した後、必要に応じて消毒をすること。消毒は、グルタルアルデヒド製剤等を用いて行う。使用方法は、使用する薬剤の取扱説明書を参照すること。
- 7) 本材は、衣服に付着させると除去できないので、絶対に付着させないこと。

取扱説明書等をご参照ください。

**\*【保管方法及び有効期間等】**

[保管方法]

- \* ・本材は、直射日光、火気を避けて、常温（15～25℃）で保管すること。
- ・開封後は、密閉して保管すること。
- ・本材の使用場所及び保管場所には消火装置を備えること。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

[有効期間]

本材の使用期限は包装、容器に記載のとおり。

[当社データによる]

※(例  YYYY - MM - DD は→使用期限 YYYY 年 MM 月 DD 日を示す)

**\*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者 株式会社 松風  
住所 〒605-0983  
京都市東山区福稲上高松町 11  
\* 電話番号 (お客様サポート窓口) 075-778-5482